

百人一步通信

第17号

2022年(令和4年)
8月



【発行】 今井和夫とともに歩む「百人一步の会」

【代表】 今井和夫（^{しそ}宍粟市市議会議員）

〒671-3211 兵庫県宍粟市千種町岩野辺 1065

☎090-9610-2511 ✉ tamago@imaifarm.jp

～「一人の百歩より百人の一步」の社会を作ろう～

暑さと雨の激しい夏です。稲も穂がだいぶ実り出しました。早いところではもう稲刈りのところも。ツクツクボウシもよく鳴いています。暑い暑いと言ってる間にもう9月。コロナ収束の兆しがなかなか見えてきませんが、自然食・発酵食をしっかりとって頑張りましょう。

耕作放棄田 今、対策できないなら、いずれ全部に広がる



これはうちの近くの風景です。来られた人、皆さん、「いいところですね～」と言われます。でも、私は言います。「そうですね～。でも、あと5年、10年、20年すれば、今の農政ならみんな荒れてしまいますよ。そうすると人は住まなくなってしまうよ。」と。

右の写真は、左の写真のすぐ近くにあります。地主の方、農会・地域の方々、皆さん努力されてますが、もう個人や地域では限界ではないでしょうか。



今は、山ぎわの人目につかないところから荒れてますが、やがて集落内の田んぼも耕作者がいなくなっていくます。つまり、今、人目につかない荒れていくところを、今、田んぼに戻すことができないければ、やがて集落内の田んぼも同じく荒れていき、人が住まないところになるということです。30年後にはほとんど人はいなくなり、50年後には地図から消えます。それは、日本全国どこも同じ。日本の7割の土地がそうなる。そんな国が続くはずがない。

どうやったら田んぼにもどる???

「〇〇だけもらえるなら（儲かるなら）田んぼやろう～」と思えるような補償がないとムリ。「都会から人を呼ぶ～」くらいでは維持できない。

「特に中山間地域など条件不利地では「半農半X」を含む多様な人材を農業・地域の支え手に積極的に位置付けるべきだとの声が、政府・与党から上がる。」（日本農業新聞 22年8月20日）

オイオイ、何を寝ぼけたことを言ってるねん。左の写真の田んぼ全部を「半農半X」の人で維持しようとするれば何人の人が必要か？それって、日本全国の中山間地で何万人？何百万人？（一軒30aとして300万軒は必要です。コレ分かって言ってるの???)

「半農半X」とか、今は「デジタル田園都市国家構想」とかで地方に新たな仕事を作り都市から地方に人を呼ぶとか。それもすればいいけど、それで耕作放棄田が解消するような錯覚を起こさせるようなことを言っはダメです。

「都市との交流人口を増やす」・・・いいことです。しないとダメです。でも、それで耕作放棄田が解消するなんてことはあり得ません。養父市の農業特区も同じ。ごくごく一部地域だけのことです。

何度も書きますが、根本的に耕作者が、特に若い人が『それだけもらえるならコメ作りをやってみよう』と思えるような米価の保証。(30kg13,000円以上)あるいは、中山間地域直接支払の増額。こ

れしか方法はないです。(どこの先進国もみんなやっていることです。)それができないならば、公務員を多く雇い公務員の仕事としてやってもらう。(宍粟市だととりあえず30人、ゆくゆくは100人以上)・・・

どう考えても、市単独ではできない。国が農政を変えないとできない。でもいつも言うように、全国の中山間地の水田に10aあたり10万円出すのに9600億円のできる。国ならば簡単にできる話。

この夏、ある団体の全国地方議員交流研修会というのがあり、そこで私も意見を言ったのですが、全国的な動きを何とか作っ



(7月24日 川崎市にて)

ていきたい。そのために市議にさせてもらっているのに、なかなか進まずにすみません。

でも、1人では動かない。何とかみんなと動く、いい方法はないでしょうか～。

農地・山・地域を守ってくれるものに、真っ当な医療を残したい

新病院建設が、基本計画段階に入っています。来年には施工業者も実質的に決まり、細かい設計に入り、令和6,7年で建設。令和8年開院の予定です。

遅くなっていますが、新病院計画についての詳しい新聞を、私がいっしょに新病院について研究している議員グループで出す予定です。

いろいろな意見が出ているようですが、私はこの度の計画には賛成で、しっかりした医療を次の世代に残していきたいと思っています。

決して過大な病院計画ではない

日本の平均の病床数は、人口1,000人あたり13床です。宍粟市人口3.5万人だと455床、2万人に減っても260床。それに比べて現計画は170床です。他に病院がなく高齢者の多いこの地域としてはまだまだ小さいくらいです。(病床数は各病院で勝手に決めることができず、医療圏ごとに県が決めていきます。この170床も県・医療関係者が必要と認めた数です。)

これは計算上ですが、今、宍粟市民でどこかの病院に入院している人のうち、宍粟総合病院に入院している人は4人に1人なのです。4人に3人は市外の病院に入院されている。

山崎中心部の方なら、まだ姫路方面の病院も行きやすいでしょう。でも、北部の者は姫路まで行くのはほんとに大変です。家族も大変。山崎の方も、特に歳が行けば近くで診てもらいたいのではないでしょうか。

私は、これからどんどんと人口が減っていく中で、ここに残って地域を、農地を、山を守っていこうとする者に、十分な医療を残していきたい。「病気の時は(車で1時間半かけて)姫路まで行ってくれ〜」そんなことで、ここに残ってくれとは言えません。ここで子育てしてくれとは言えません。

「誰が残るねん?」と言われるかもしれない。でも、残る者を作っていないと、この地域は、日本は潰れていくでしょう。残れるような農政や林業を作っていないとダメなのです。

みんなで守ろうという気持ちがあれば必ず経営できる

病院が経営できるかどうかは、市民の皆さんが利用するかどうかなのです。「市民みんなで良い病院を残そう」「医者・看護師・スタッフさん皆さんに頑張ってもらって良い病院にしていこう」そんな気持ちをみんなで持って、市民みんなで支える病院になれば、自ずと良い医者も来てくれるのではと思います。

「身の丈にあった病院を」という声があります。身の丈にあった病院ってなんだろう? 「身の丈にあった教育を」って言いますか。どんなに小さな学校でも「最良の教育を」と言うのではないですか。どんな小さな地域にも「最良の医療を〜」ではないですか。

もちろん、できないことはできない。でも、現計画、決して無茶なものではありません。ニーズは本来、もっとあるのです。

多くの方が心配されるのは「人口がどんどん減っていくのに大丈夫なのか」だと思います。そこは、(本来的には宍粟市内だけでもニーズはあるのですが、)市内だけでなく近隣市町も含めて医療圏として考えていきます。なぜなら、この宍粟市近辺には大

きな病院、特に公立病院はないからです。だから、北部の方には不便になるのですが、宍粟市の南端でも仕方がないかなという理由です。県も広域的な医療圏の中核病院と指定し、医者を優先的に回すと考えています。

人口が減るのを見越して小さな病院にすれば、医者は来ません。医療設備も整いません。救急もできません。そうではなく、医療圏を大きく捉えて一定規模を確保し、医者も医療設備も救急も確保する。これが私たち宍粟市民の医療環境を維持する上でも真っ当な考え方であり、県もその方向で動いているわけです。

今後、人口は減っていきます。おそらく民間の医療機関の後継者がなかなか難しくなるのではと思います。その意味で、宍粟市だけでなく西播磨北部の最後の砦となる病院です。それは公立だからできることです。つまり、税金を入れてでも医療を維持するということです。

極度に人口が減ったときは 国に補償を求めるのが本来の姿

もし万が一、通常の税金投入でもやっていけないくらい人口が減ったときは、私は、その時は国が補填を増やすしかないと思います。そんな時は、病院だけでなく、水道代や介護保険・国民健康保険、その他みんな行き詰まってくる時です。水道代も今は原則、市で独立採算でやれですが、そんなこと続くはずがありません。これだけ広大な市域に引っ張ってる水道管をどんどん減る人口で守れるわけがない。農地と同じです。国が食料・環境・国土を守る、その意志がなければこの地域は続きません。それは決して地域のワガママ、贅沢ではありません。(新病院はおそらくそこまでしなくても維持できるのではと思います。詳しくはグループで新聞を出します。)

もっと大きな政治にも関心を持って欲しい

「新病院問題をきっかけに市政に関心を持つようになった〜」という若い方の声を聞きます。それは素晴らしいことです。

ならば、もう一段、国政や世界の仕組みについて、ぜひとも関心を持っていただきたい。

「(新病院建設で) 将来のツケを若者に回すな〜」そんな近視眼的な視野ではなく、この地域が真っ当に続く本来の姿は何なのか。●どうして人口3万人の町にたった170床の公立病院が建てられないのか●どうして地方はこんなに仕事がなくなっていくのか●どうして農地は荒れ将来が見通せないのか●どうして若者は派遣ばかりで長時間低賃金労働になるのか●「社会保障のため」と消費税は上がるけど、どうして年金・医療・福祉はどんどん削られるのか・・・。

みんなつながっていると私は思います。私たちの暮らしは市政よりももっと大きなところで作られているのです。

安倍氏国葬が普通にまかり通ろうとしている国です。中国に向けて1000発のミサイルを沖縄に作ろうとしている国です。(その前にすることがあるだろう〜) 根本的に狂っていると私は思います。みんなつながっています。